

生徒Cさん：知事になるにはどうしたらいいですか。

知事：ちょっと答えに窮しますが、当然選挙に出ないといけません。政治の世界というのは図ってなれる、なる、ならないとかいうものじゃないのかも知れません。私の場合、10代、20代は政治家になりたいと思ってましたが、30代になってからはずっと財務省というところで仕事をしてましたので、そのまま東京で仕事をするのかなと思っていました。いろいろな人に選挙に出ないかと言われたこともありましたが、お断りしていました。今回の知事選挙には、いろいろご縁もあって、思い切って決断をして、出させていただきました。知事になるため、おおよそ政治家になるためにはどういうことをしないといけないのか、自分自身が足りてるかどうかは別の問題として、2つはあるかもしれません。1つはいろいろと幅広く勉強しておくことが必要かもしれません。政治家はこの部分だけという仕事をするわけではなく、いろいろなことを取り扱っていかないといけないので、文系の世界も理系の世界もいろいろな勉強をしていく。まだ私も勉強が足りていないので、続けていきます。それともう1つ、いろいろな人とお付き合いすることかもしれません。いろいろなタイプの人と友だちになり、お話をしたりして人間関係を作っていく。それがまた政治への世界のきっかけになるかもしれませんし、何よりもそうすることで視野を広く保つことができるのかもしれません。そういうふうに思います。